



家庭科マスク製作・千厩病院から感謝状届く 情報モラル交通安全講話を紹介！

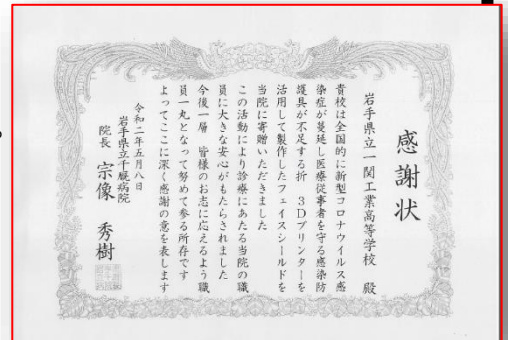


I、1年生の家庭科の時間に、感染防止用マスクの作成を行いました。それぞれの生地模様や工夫が施されたマスク製作は、家庭でも学校でも大変盛り上がったようでした。生徒の感想を下に紹介します！

- ・祖母が一から教えてくれてうまく出来た。
- ・一度思いっきり二等分にするというミスをしてしまい悲しみましたが、壊れにくく使いやすいマスクができて良かったです。今回の製作はおばあちゃんと協力して作っていて、楽しく多くの技術を学ぶことができました。そして家族とのコミュニケーションがとれ良かったです。
- ・最初は大変だと思ったけれど、やっているうちにどんどん楽しくなった。
- ・家のミシンが壊れていたので手縫いでやった。すごい時間がかかったけれど、楽しかった。
- ・母のアームカバーで作ったゴムが柔らかくて、耳が痛くならないので良かった。
- ・自分がやったところは少ししかないが、その少しの部分をやるだけでも大変だと思った。ちょうど、GW前にマスクが配られたので、それを分解して作ることが出来た。
- ・今、この時だからこそマスクを作る機会ができた。また時間が空いたら、違うマスクを作ってみたい。
- ・初めて作ったので2時間もかかった。久しぶりに裁縫道具を使ったが、思ったより出来ていたので良かった。
- ・姉に教えてもらいながら作った。小・中学校で学んだことがマスク作りに生かすことが出来て良かった。
- ・アベノマスクを解体して作りました。やって良かったと思いました。
- ・マスクを親と楽しく作ることが出来た。
- ・鼻で止められるように芯を入れたことが一番工夫したことです。



II、関工は、一関医師会に3Dプリンターでフェイスシールドを作成して、昨日で90セット届けています。主な配付先は、感染外来を開設している千厩病院、磐井病院等です。そんな中、千厩病院の医院長から関工に感謝状が届きました。「この活動により当院の職員に安心がもたらされました。」と書かれてあります。医療現場で働くみなさんの安全に役立っているこのシールドはこれからも作っていきます。これは、工業高校にしか出来ない、学んだ知識を地域に活かす素晴らしい活動です。～さすがです 関工！～



III、一関警察署から講師を招き、1学年で交通安全と情報モラルについて講話を頂きました。交通安全では、自転車利用5原則（自転車は車道が原則・歩道は例外、車道は左側を通行、歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行、安全ルールを守る、子どもはヘルメットを着用）を守ることが話されました。情報モラルでは、インターネットの特徴を説明し、「4つの力」（考える力・我慢する力・思いやる力・悲しませない力）利用者としてのマナーを確認しました。生徒達からは、「自転車乗車時のイヤホンは片方だけ着用しても可能か？」とか「スマホの保護者用のセキュリティの他に効果的なものは無いか？」など、多くの質問が出されました。各クラスとも興味関心が高く、警察官の仕事の紹介にも多くの生徒が感心を寄せていました。～いいぞ！関工1年生～



技術の標 ここに在り

